

平成19年8月29日

会員各位

社団法人広島県就労振興センター

会長 山田 正史

[公 印 省 略]

平成19年度広島県障害者経済的自立支援モデル事業におけるモデル施設の募集について

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

標記の件について、県から委託を受けて実施することになりました。

つきましては、次の事業内容を参考にいただき、希望される場合には、別紙「承認申請書」及び「企画書」を提出願います。

審査・選考のうえ、1施設をモデル施設として決定し、事業を実施します。

1 広島県障害者経済的自立支援モデル事業について

障害者授産施設等を利用する障害者の、収入の増加を図り、自立を促進するため、新たな製品開発及び販路拡大など、経済基盤の強化に向けた取組を行う授産施設等に対して支援を行うことを目的とした事業です。

2 事業の対象となる施設

モデル対象となる施設は、次に掲げる施設のうち、障害者自立支援法による就労継続支援事業（A型・B型）への移行を目指す施設であり、かつ、現在の授産活動をより一層活性化することに意欲と能力を有する施設です。

- (1) 身体障害者授産施設
- (2) 知的障害者授産施設
- (3) 精神障害者授産施設
- (4) 障害者を対象とした小規模作業所等
- (5) その他上記施設に準ずるとして知事が認めた施設

3 事業の内容について

経営改善に取組む意欲のある施設をモデル施設として選定し、現状の経営分析を行うとともに、新たな製品開発や販路拡大など、経営基盤の充実・強化に向けた取組を行います。

その際、専門家や施設関係者を含めた「経営検討会議」を設置して、分析や検討を行うとともに、経営改善指導員を派遣して、現地において助言等を行います。

なお、モデル施設の指定は平成21年3月末までを予定しています。

4 モデル施設指定手続き

モデル施設となることを希望する場合は、様式1「障害者経済的自立支援モデル事業に係るモデル施設承認申請書」に、様式2「モデル施設選定に係る企画書」を添付し、平成19年9月11日（火）までに、当センターにお申し込みください。

提出のあった書類について、経営検討会議において審査・選考のうえ、1施設をモデル施設として決定し、事業を実施します。検討の結果、モデル施設として選定されないこともありますので、ご承知おきください。

なお、企画については、利用者の工賃向上につながる内容を原則としています。

5 申し込み先

社団法人広島県就労振興センター事務局

〒732-0816

広島県広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉会館3階

TEL 082-252-3100 / FAX 082-252-3155

6 事業の流れ

- (1) モデル施設として選定された施設については、以後この事業を進めるため設置する経営検討会議に参画していただき、経営改善計画を策定・実施し、実施状況や課題などを確認・点検していただくこととなります。なお、経営検討会議は、経営コンサル（中小企業診断士）、民間企業、モデル施設、広島県就労振興センター、広島県などによって構成する予定です。
- (2) 点検いただいた課題などについては、経営検討会議において、さらに検討し、必要であれば代替計画の作成を行い、再度実行していただいた上で、点検等を行うこととなります。
- (3) 経営検討会議では、モデル施設の経営分析や課題の把握、モデル施設の経営改善計画の指導・助言とフォローアップ、新商品開発及び販路拡大に向けた検討などを行います。なお、現実的で継続可能な計画とするためにも、モデル施設においては、会議での検討の過程において施設の状況などを詳細に説明していただくことを予定しています。
- (4) また、施設等に経営改善指導員を適宜派遣して、実地に助言等を行う予定としています。なお、経営改善指導員は、製造工程や資材の確保などについての助言を行うもので、作業補助を行うものではありません。
- (5) 本モデル事業の成果については、参考となる情報を事業終了後に他の施設等に提供することとなりますので、ご承知おきください。

7 その他

工程等の見直しにおいて、設備投資を必要とする機械化などの提案がある場合、投資の可否は施設に判断していただくこととなります。

施設において、投資は困難と判断する場合は、代替案等を検討することとなります。

様式1

平成19年度障害者経済的自立支援モデル事業に係るモデル施設承認申請書

平成 年 月 日

社団法人広島県就労振興センター会長 様

住所

名称

代表者の氏名

印

電話

平成19年度障害者経済的自立支援モデル事業に係るモデル施設について承認を受けたいので、別紙企画書を添付の上、申請します。

(添付書類)

- ・モデル施設選定に係る企画書

モデル施設選定に係る企画書

<p>申請者名 (代表者)</p>	
<p>施設の概要</p>	
<p>現在の経営状況</p>	
<p>経営改善の目標</p>	
<p>具体的に 取り組みたい事項</p>	
<p>新たな事業体系に 向けた移行希望</p>	

モデル施設選定に係る企画書（記載例）

申請者名 (代表者)	〇〇作業所 △△ 太郎
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設立年月日 ・ 所在地 ・ 利用者（定員） 名 ・ 開所日 平日のみ ・ 作業時間 〇時～〇時 ・ 作業者の障害程度 手帳1級・〇人 手帳2級・〇人 <p style="text-align: right;">…等</p>
現在の経営状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生產品名 ・ 生産量（日量または週量） ・ 生産量の決定基準（決定方法） ・ 生產品の販売価格 ・ 販売方法（販売箇所） ・ 価格の決定方法 ・ 販売協力店舗の有無 ・ 売上高 ・ 作業者に対する平均工賃（最高額 円／最低額 円） ・ 原材料の入手方法（入手先） ・ 生産工程 分業完結か各人による個別一貫完結か ・ 作業指導 指導員による作業指示のみか、作業補助を行っているか <p style="text-align: right;">…等</p>
経営改善の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在工賃について、1年以内に3割アップを目標とする。 <p style="text-align: right;">…等</p>
具体的に 取り組みたい事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の商品を改良しての新製品の生産 ・ 新たな販売場所の獲得 <p style="text-align: right;">…等</p>
新たな事業体系に 向けた移行希望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の状況を勘案した場合、就労継続支援（B型）に移行を希望している。 <p style="text-align: right;">…等</p>

※ その他参考になると考えられる事項を記載してください。